

第 58 回技能五輪全国大会 入賞者のご紹介

2020 年 11 月 13 日（金）～11 月 16 日（月）、第 58 回技能五輪全国大会が開催されました。（一社）日本ジュエリー協会（JJA）はこの大会の運営をサポートしています。

「貴金属装身具」職種では 2 日間計 11 時間以内で課題のペンダント枠を製作する競技が行われました。今大会で金賞・銀賞・銅賞を受賞した 4 名の方に大会を振り返ってコメントをいただきました。

金賞

青木 優心（あおき ゆみ）さん（大阪府） ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪



金賞を受賞した作品

大会出場を通して、失敗しても冷静に対応する力や挑戦する精神が得られたと思います。金賞を受賞し、自分の技術にも自信が持てるようになりました。この経験を将来の仕事に活かしていきたいと思います。

銀賞

門田 真乃（かどた まの）さん（東京都） ヒコ・みづのジュエリーカレッジ



技能五輪ではとても多くのことを学ばせていただきました。この大会で学んだことを次に活かせるようにこれからもたくさんの方に挑戦していきたいです。

銅賞

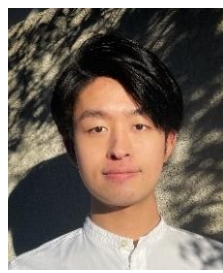
山本 美杏（やまもと みあん）さん（東京都）
ヒコ・みづのジュエリーカレッジ



銅賞を頂けたことは嬉しさもありますが、悔しくもあります。今後は貴金属装身具一級の取得を目指して頑張ります。

銅賞

松村 大梧（まつむら だいご）さん（東京都）
ヒコ・みづのジュエリーカレッジ



今回銅賞を頂き、努力が形として残せた事を嬉しく思います。今後も制作者として、常に向上心を持ち励んでいきます。

技能五輪全国大会は厚生労働省、中央職業能力開発協会が主催する、23歳以下の青年技能者が参加できる大会で毎年行われています。2021年度は東京で開催予定です。

JJAでは「ものづくり」への関心を高め、技能大会への参加者を増やし、ひいては日本のジュエリーの品質を維持向上させるため、表彰制度を設け大会の上位入賞者に報奨金を授与しています。

技能大会については中央職業能力開発協会のHPを参照ください。

(<https://www.javada.or.jp/index.html>)